

令和5年度 予算

予算案について
詳しくはこちら



企画財政課 ☎055(237)5292

多岐にわたる各事業を着実に進め、第六次甲府市総合計画に掲げる都市像の実現に向けて全力を尽くしてまいります。

令和5年度は、「現在に責任を持ち、希望ある未来を約束するまちづくりを進める」をテーマとし、財政の健全性を維持しつつ、物価高や新型コロナウイルス感染症など喫緊の課題への対応をはじめ、市民の皆さんの暮らしや地域経済を支えるための経費など、総額790億円（一般会計）の予算を編成しました。

笑顔と元気があふれる希望ある未来の実現に向け予算を編成しました



樋口雄一 市長

市の予算は

「一般会計」「特別会計」「企業会計」の3つの会計から成り立っています。

一般会計

福祉、健康、教育、防災、道路の整備など、市の基本的な事業を行うものです。

特別会計

国民健康保険や介護保険の保険料など、特定の収入で事業を行うもので8会計あります。

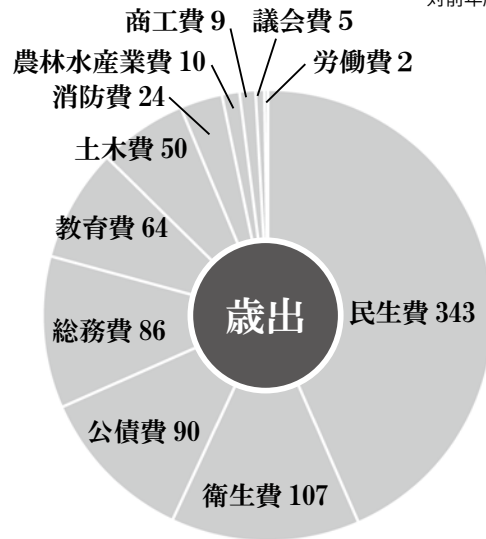
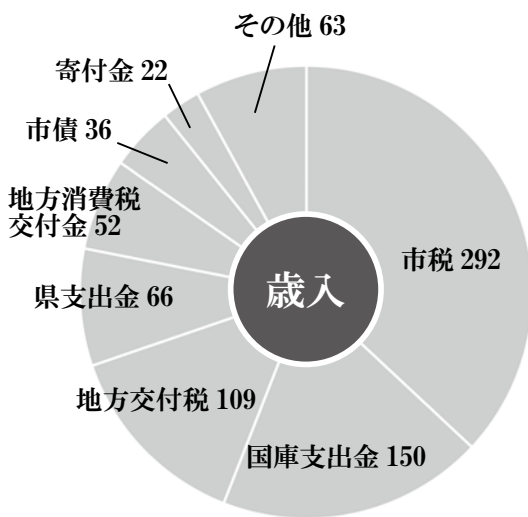
企業会計

民間企業と同じように会計処理を行うもので、水道事業や病院、卸売市場などが5会計あります。

一般会計

790億円

対前年度比0.6%減



特別会計

460億54万円

対前年度比5.7%増

国民健康保険	207億1,276万円
交通災害共済	4,716万円
住宅新築資金等貸付	3,269万円
介護保険	223億9,652万円

農業集落排水	3,238万円
後期高齢者医療	27億1,924万円
浄化槽	3,338万円
母子父子寡婦福祉資金貸付	2,641万円

企業会計

341億2,274万円

対前年度比2.2%増

地方卸売市場	4億8,275万円
病院	104億3,082万円
下水道	136億6,678万円

水道	94億3,281万円
簡易水道等	1億958万円

物価高への対応

市民サービスの維持や中小企業などの事業継続を支援するため、物価高に対応した予算を編成しました。

1 光熱費の増額に対応

エネルギー価格の高騰に伴い、市民サービスの低下や教育環境の悪化を招かぬよう、公共施設や学校施設等の光熱費の増額に対応

2 食材費の増額に対応

原材料価格の高騰に伴う小中学校の給食費や保育所等の副食費への価格転嫁を防ぐため、高騰する食材費の増額に対応

3 中小企業者等の事業継続を支援

コロナや物価高などの影響を受ける中小企業者等の事業継続を支援するため、ゼロゼロ融資^{*}の借り換えや本市の制度融資「特別経営安定資金」における信用保証料等を補助

^{*}ゼロゼロ融資…新型コロナウイルス感染症の拡大で売り上げが減った企業に、実質無利子・無担保で融資する仕組み

4 サービス報酬等の加算に対応

「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」における分配機能の強化に伴い、保育士や福祉・介護職員等の処遇改善に係るサービス報酬等の加算に対応

5 街路灯電気料の増額に対応

電気料金の値上がりによる自治会や商店街の街路灯電気料補助金を増額

6 建設事業費の上昇に対応

公共施設の老朽化対策や公共事業の着実な推進を図るため、建設資材価格の高騰に伴う建設事業費の上昇に対応

やまなし県央連携中枢都市圏の発展

圏域全体の維持・発展につながるよう、経済成長のけん引や都市機能の強化に資する取組などを圏域自治体^{*}と連携して展開していきます。

広域観光プロモーションの推進 4,068 万円

効果的なプロモーションの企画・実施のほか、圏域内の多彩な観光資源を活用したキャンペーンを実施し、広域観光を推進します。

連携自治体ツーリズムの実施 1,500 万円

テーマ別のツーリズムなどの造成ほか、モニターツアー等を実施し、広域観光を推進します。

山のぼり・まち歩き促進事業 1,000 万円

登山用アプリを活用した「山のぼり・まち歩き」イベントを開催し、圏域における登山を契機とした誘客の促進を図ります。

圏域農産物の出張販売 1,400 万円

都内に向けた農産物の出張販売を実施し、圏域特産の農産物の魅力発信と販売促進を図ります。

防災資機材(発電機)の共同調達・利活用 3,800万円

避難所において停電時に電気が供給できるようにするため、圏域自治体の避難所等にハイブリッド型の発電機を配備するとともに、災害時に圏域自治体間で共同活用します。

広域的な合同企業説明会の開催 1,127 万円

圏域自治体による合同企業説明会を開催し、圏域での就職マッチングを促進します。

企業マッチングツアーの実施 1,400 万円

圏域出身の学生を対象に圏域内の企業を巡るツアーを実施し、若者のUターン就職を促進します。

在宅医療・介護連携の推進 1,558 万円

ICTを活用した在宅医療・介護等の資源マップの作成、医療介護関係者の多職種連携の促進やスキルアップなどに取り組み、圏域での在宅医療・介護連携を推進します。

消費生活センターの広域展開 778 万円

甲府市消費生活センターの相談体制をより一層充実させ、センターの広域展開を図ることで消費者トラブルの未然防止や早期解決につなげます。

消防指令センターの共同化に向けた支援 48 万円

国中地域の6消防本部における消防指令業務の共同化に向けた基本構想の策定などを支援し、消防業務の広域的な連携を推進します。



※圏域自治体とは

甲府市、韮崎市、南アルプス市、甲斐市、笛吹市、北杜市、山梨市、甲州市、中央市、昭和町の9市1町のこと。2月下旬に連携中枢都市圏の連携協約締結式を行いました。



詳しくはこちら



第六次甲府市総合計画の着実な推進

子育て・健康・防災・産業・教育など、市民の皆さんの生活に直接つながる、さまざまな事業を一つ一つ着実に進め、希望ある未来のまちづくりに向けて取り組んでいきます。

1 いきいきと輝く 人を育むまちをつくる(人)

子ども・青少年総合相談センターの設置	563 万円
子育て世代包括支援センターの機能強化	441 万円
児童生徒支援センターの設置	3,018 万円
不登校対策を専門とした市単教員の配置	569 万円



P2~3 もご覧ください

2 魅力があふれ人が集う 活力あるまちをつくる(活力)

甲府城周辺地域における散策路や 歴史文化交流施設の整備	2 億 10 万円
中小企業者等への信用保証料等の補助	4,000 万円
オンライン合同企業説明会の開催	48 万円
新たなまちなかの再生ビジョンの策定	1,400 万円



3 安全で安心して健やかに 暮らせるまちをつくる(暮らし)

在宅医療と介護連携の推進	2,220 万円
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施	1,957 万円
通学路交通安全対策の加速化	3,900 万円
街路灯管理者賠償責任保険への加入	12 万円



4 自然と都市機能が調和する 快適なまちをつくる(環境)

リニア駅前のまちづくりの推進	3,445 万円
遊亀公園・附属動物園の整備	6 億 3,175 万円
ゼロカーボンの推進	2,146 万円
動物愛護事業	1,919 万円



↓

遊亀公園附属 動物園の
リニューアル予想図が完成！



詳しくは
「広報こうふ6月号」
でご紹介します



基本構想の推進

デジタル田園都市国家構想に係る 「甲府市総合戦略」の見直し	300 万円
圏域自治体における ビジネスチャットツールの導入	2,630 万円
行政手続きのオンライン申請の開始	110 万円
マイナンバーカードの普及・促進	1 億 396 万円

